



めざす学校像<安心して過ごせる学校>『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

学校だより  
鈴鹿市立加佐登小学校  
電話 059-378-0063  
FAX 共用 059-378-0006  
校長 山中 喜宏  
https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

# 加小っ子だより

令和6年10月18日 No.23

10月は、文化的な行事や体験学習や出前講座など、多様な分野の講師先生をお招きして、興味深い授業を行っていただきました。今回は、その授業の様子をご紹介します。

## スーパーの裏側はどうなっているの？

10月3日(木)、マックスバリュ加佐登店様のご厚意で、3年生が社会科の一環として「マックスバリュたんけん」を行いました。

店内レイアウトの説明、バックルームの役割などを丁寧に説明していただきました。

子どもたちは、店長さんの一押し商品は出入り口に置くことや野菜が出入り口から入ってすぐのところなど、店内のレイアウトが工夫されていることや搬入口はトラックから荷物が出しやすいように床が高くなっているなど、普段、買い物に来ているお店にも様々な工夫がされていることを学んでいました。見学させていただきありがとうございました。



## 杉の子特別支援学校居住地交流を行いました

10月7日(月)、加佐登小学校の校区に住んでいて、杉の子特別支援学校に通学する6年生の児童と本校の6年生が居住地校交流を行いました。

入学時から交流を行ったため、お互いよく覚えていて、すぐに打ち解けることができ、一緒にレクリエーションを行ったり、運動会で表現したダンスを披露したりしました。

みんながあたたかい気持ちで過ごすことができました。

今年度中にまた交流できることを楽しみにしています。



# ミュージカルを鑑賞しました

10月8日(火)、劇団歌舞人のプロジェクションマッピングミュージカル”シンドバッドの冒険”を鑑賞しました。

「主人公シンドバッドの前に現れた老人から、時間とともに絵柄がどんどん変わっていく不思議な地図に導かれてシンドバッド00は大きな海に航海に出て。。。という物語を迫力あるプロジェクションマッピングの技法を取り入れたミュージカルで演じていただきました。子どもたちは、迫力ある劇にとっても引き込まれ、あっという間に終演となりました。

終演後、「迫力があった。」や「かっこよかった。」などの感想をみんなの前で発表してくれました。

また、教室に戻ってからは、劇団の方々にお礼の手紙を書いて、観劇を振り返りました。



# 毎月10日は人権の日です

加佐登小学校では、「安心して過ごせる学校『今日が楽しく、明日が待たれる学校』」を目指して、毎月10日を「人権の日」として、「お互いを尊重し、なかまも自分も大切にする」日とし取り組んでいます。

この日、職員はピンクのものを身に付けて、いじめ反対を訴える「ピンクシャツ運動」にも取り組んでいます。三重県や鈴鹿市では、4月、11月をいじめ防止強化月間として取り組んでいます。本校では強化月間だけではなく、毎月ごとに取り組んでいます。

いじめ防止を意識して自らピンクのものを身に付け学校生活を送る児童も見受けられました。子どもたちが、自ら考え、行動してくれていることに頼もしさを感じます。

また、今月は、異なる文化的背景を持つ人々が学校で一緒に活動をするためには、異文化への理解を深めることが大切と考え、多文化共生教育の一環として「(世界の国々の)あいさついろいろ」という掲示をしました。世界の方々にあいさつできるようになるといいですね。

## 違う学年のお友だちと遊びました

10月10日(木)、ふれあい班活動で違う学年の児童が集まりグループで業間遊びをしました。6年生がリーダーとなり、年下の児童に遊びの説明をした後、遊びを行いました。

なかなか話を聞いてくれない低学年の児童に対しても、粘り強く話をしている6年生が、グループを取り仕切っている様子はとても頼もしく感じました。遊びが終了した後、また次のふれあい班活動で行う遊びを決めて解散しました。



## 振り返りを大切に

2学期は様々な行事が行われます。

その一つ一つの行事を行う前に、子どもたちは、がんばることや知りたいことなど、事前に目標を立てて臨んでいます。行事が終わったら、がんばったことや行事を行っていた時の気持ち、わかったことなど、自分の気持ちなどを素直に振り返り、文章にまとめることで整理、可視化し、次の行事や学習につなげていっています。みんなの振り返りは掲示することで、他者の考えに触れ、多様な考え方を知り、共感し、自らの考えとの比較・分析などを行い、自らの考えを確立し、再び学びに取り組んでいくこととなります。子ども同士がお互いに刺激を受け、成長の糧となっています。

